

# チェーン着脱場の整備で車両滞留 リスクを低減 (秋田県大館市)

事業者：国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所

II-1 電力等エネルギー供給の確保



II-2 食料供給、ライフライン、サプライチェーン等の確保



## 対策名：No.143 大雪時の車両滞留危険箇所に関する緊急対策

## 事業名：国道7号北秋田地区豪雪対策事業

- ポイント**
- 車両滞留危険箇所にチェーン着脱場を整備
  - 大雪時の立ち往生・大規模な車両滞留リスクを低減

### 地域の概要・課題

国道7号は、新潟県新潟市を起点とし青森県青森市に至る主要幹線道路です。

北秋田地区（能代市二ツ井町から大館市長坂）では、平成24年1月に雪によるスタックが発生しました。その際、走行車線を確保する作業のため、延長10kmの区間において約4時間の通行止めを実施することとなり、一般交通に多大な影響を及ぼしました。

### 事業の概要

北秋田地区において、大雪時の立ち往生や大規模な車両滞留リスクを低減させるため、3か年緊急対策として、チェーン着脱場の整備を実施しました。

### 【見込まれる効果】

大雪時に大型車等が立ち往生しやすい場所の手前にチェーンの装着場所を確保することで、大雪時の立ち往生・大規模な車両滞留リスクの低減が期待できます。



【チェーン装着状況】

II-3 陸海空の交通ネットワークの確保

II-4 生活等に必要の情報通信機能の確保